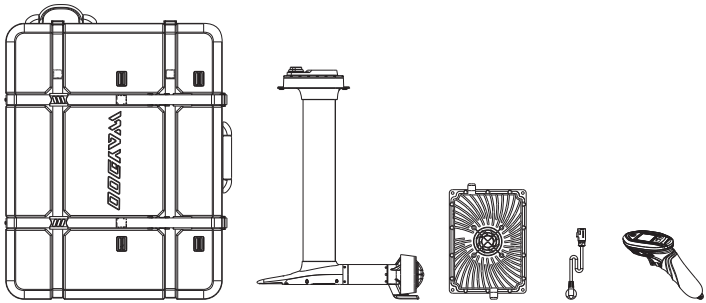
Explorer/Patroller Plus Power Kit

USER GUIDES|MANUALS|SAFETY

V1.2 2023.03



WAYDOO

目次

免責事項 ---------- 2
Explorer/ Patroller PLUS Power キット ---------- 3
パーツ ---------- 4
組み立て方 ---------- 8
キャリーケース ---------- 10
使用方法 ---------- 11
安全に関するガイドライン ---------- 12
メンテナンス ---------- 13
トラブルシューティング ---------- 16

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

免責事項

ご使用前に、この製品マニュアルと関連する警告および安全ガイドラインをよくお読みください。
この製品はウォータースポーツ用品に関するものです。 この製品の使用には、重大な傷害や死亡を引き起こす可能性がある固有のリスクが伴います。この製品はご自身の責任でご使用ください。
この製品を使用するユーザーは、使用に伴う固有のリスクを理解し、受け入れる必要があります。
製品を誤って使用すると、物的/製品の損傷または人身傷害が発生する可能性があります。
製品開発の継続的な取り組みとして、Waydoo はこの製品のコンポーネント、仕様、またはその他関連商品に対し予告なく変更する権利を留保します。
詳細については、www.waydootech.com をご覧ください。

⚠ WARNING

18歳未満の未成年者はこの製品を使用しないでください。
安全性の説明は、安全についてのガイドラインの一部として含まれています。
使用前にはガイド全体と安全ガイドラインをよくお読みください。作業を進める際には、必ずユーザーガイド全て読み製品の機能を理解してから行ってください。
この製品は、自分自身や他人に重傷を負わせたり、製品の損傷や財産の損失を引き起こす可能性があります。この製品は、正確なコントロールの下安全に使用できますが、操作前には基本的な常識が必要となります。損傷している部品、メンテナンスが必要な部品、または Waydoo が提供または推奨していない部品は使用しないでください。
製品の取り付けおよび使用については、Waydoo の指示した方法に従ってください。
このガイドには、安全性、操作、およびメンテナンスに関する指示が含まれています。
組み立て、セットアップ、使用の前に、ユーザーガイドのすべての指示と警告を必ずよくお読みください。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

Waydoo Flyer ONE Plus

序章

Waydoo Flyer ONE Plus は、WaydooのE-FOILをアップグレードしたものです。この製品は、パワーキット、ボード、バッテリー、ウィングを組み合わせることで完全なセットとなります。ユーザーはオプションとしてパーツやコンポーネントを組み合わせて、自身のニーズに合わせた乗り心地を実現できます。

コンポーネント

専用充電器

パワーキット

コントローラー

コントローラー充電ケーブル

AC 充電ケーブル

工具

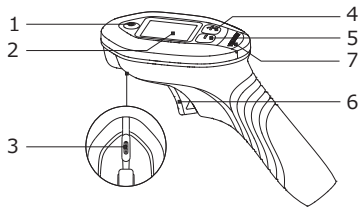
コントローラー用ストラップ

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

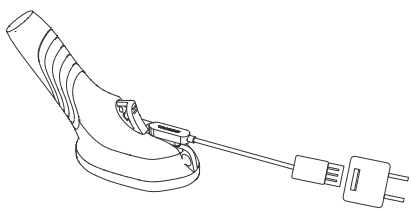
パーツ

コントローラー

コントローラー は人間工学に基づいて設計されており、LCD ディスプレイ インターフェイスを採用しています。コントローラーは本体とBluetoothで接続され、LEDの色で接続状態が分かるようになっています。ディスプレイには、本体とコントローラーのバッテリー残量や本体の速度、現在のギアが表示されます。



1. 電源　2. ディスプレイ　3. 充電ポート　4. "+" スピードギア
5. "-" スピードギア　6. アクセルトリガー　7. LEDインジケーター

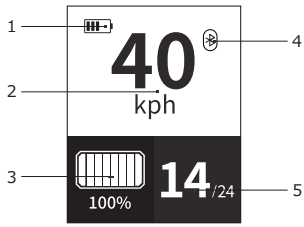


1. コントローラーと充電器のケーブルを用意します。
2. USB 充電器を差し込み、磁気充電プラグをコントローラー プラスに取り付けて充電を開始します。
3. 正しく充電されている場合、上部のライトが点灯します。 充電時間は役3時間です。

※充電ケーブルは付属しますが、充電器は付属しません。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

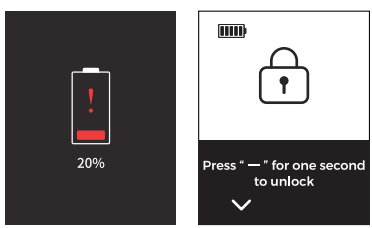
コントローラーディスプレイ



1. コントローラーの電池残量　2. 速度　3.本体の電池残量
4. Bluetooth 接続状況　5. スピードギア

備考

1．コントローラーの電源を入れます。
画面が完全に点灯するまで、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。
2．　コントローラーが接続されていない場合、接続されるまでディスプレイ上の Bluetooth アイコンが点滅し続けます。

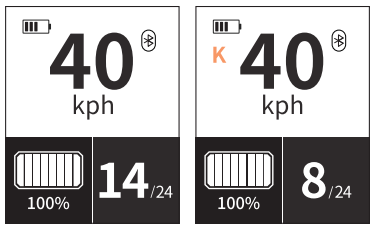


備考

1. コントローラーのバッテリー残量が 20% 未満になると、バッテリー残量低下の警告が表示されます。
2. コントローラーが 8 秒以上操作が無いと、スロットルがロックされます。
「-」を 1 秒間押し続けるとロックが解除されます。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

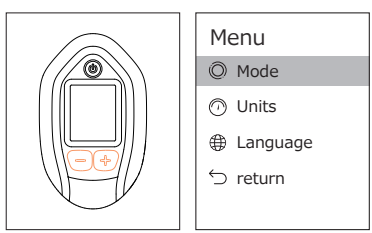
3. 落水等によりコントローラーと本体の通信が切断され、再接続後1秒以内にスロットルからの指令がなかった場合もコントローラーは自動的にロックされます。



Normal Mode　　Speed Limit Mode

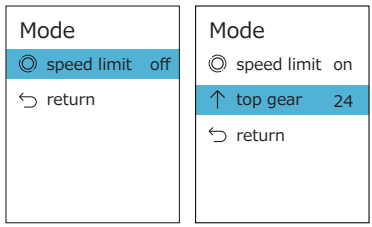
コントローラー　最大24 段階のスピード ギア があります。
速度制限モードでは、速度を最大10 段階へと上限を調整できます。

動作モード設定



コントローラーの電源が入っているときに「+」と「-」を同時に押して設定に入ります。
「+」または「-」を押してメニューをスクロールし、電源ボタンを押して決定します。

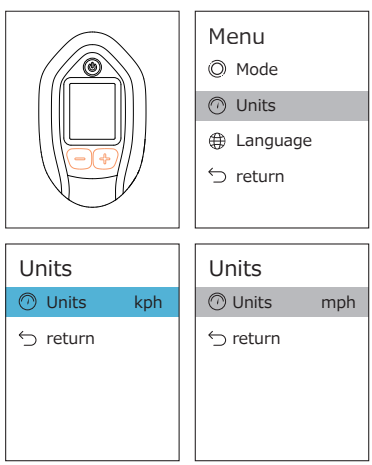
 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright



メニューに入ったら、「+」または「-」を使用してスクロールし、電源ボタンを押してモードを選択します。 「+」または「-」を押して切り替え、電源ボタンを押して確定します。最高速度のギアは速度制限モードで調整できます。

最後に「+」または「-」を押して戻るオプションまでスクロールし、設定を終了するを選択し電源押すことで確定します。

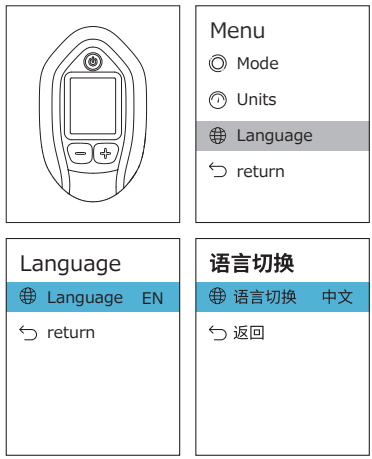
ユニットセッティング （units）



h/kmもしくは、m/h へと速度表示を変更することができます。

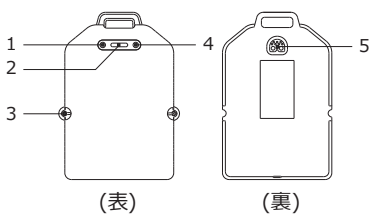
 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

言語設定（Language）



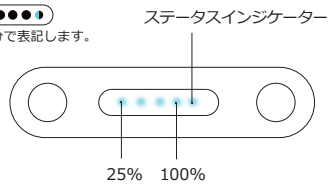
バッテリー

バッテリーは、Waydoo Flyer ONE PLUS用に特別に設計されたスマートバッテリーです。
配線での接続不要の設計を採用しており、取り付けが簡単です。
完全防水設計により、適切に取り付けることで使用中にバッテリーが水により侵食されることはありません。電源を切った状態ではバッテリーを洗うことも可能です。
※バッテリーは別途購入する事もできます。



1. リンクボタン　2. ステータスLED　3. ロック　4. 電源ボタン　5. DC接続ポート

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright



バッテリーが充電できない場合には、電源ボタンを6回短くタッチして原因を以下の中から確認してください。

ステータスライト	ライトの意味
青いLEDが3回点滅	満充電
青いLEDが4回点滅	80%まで充電されるように設定します
青いLEDが5回点滅	充電器の故障
青いLEDが6回点滅	バッテリーセルフプロテクション
青いLEDが7回点滅	バッテリーエラーなし
青いLEDが8回点滅	OVPは充電を禁止しています。

自己放電機能

自己放電とは、保管中に時間の経過とともにバッテリーの充電が徐々に現象する事を意味しています。これによりバッテリーの寿命が伸び、使いやすさが向上します。

ステータスライト	ライトの意味
青いLEDが1回点滅	70%まで自己放電（自動）
青いLEDが2回点滅	30%まで自己放電（手動） 電源ボタンを4回以上長押しをして 設定したり、解除したりできます。

バッテリー容量　LEDの点灯は1個で25%のバッテリー残量を意味します。
LEDの点滅は1個で12.5%のバッテリー残量を意味しています。

ステータスライト	ライトの意味
●●●●	残量 87.5%-100%
●●●◑	残量 75%-87.5%
●●●●	残量 62.5%-75%
●●◑●	残量 50%-62.5%
●●●●	残量 37.5%-50%
●◑●●	残量 25%-37.5%
●●●●	残量 12.5%-25%
◑●●●	残量 0-12.5%

バッテリー障害

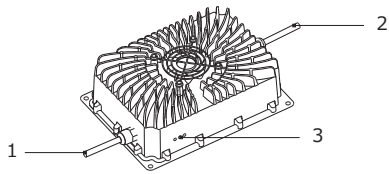
ステータスライト	ライトの意味
赤いLEDが2回点滅	ローバッテリープロテクション （バッテリーを充電してください。）
赤いLEDが3回点滅	ヒートプロテクション （バッテリーを冷ましてください。）
赤いLEDが4回点滅	過電流プロテクション （発動後30秒後に自動で回復します。）
赤いLEDが5回点滅	ショートプロテクション （バッテリーを再起動してください。）

注: バッテリーに上記の障害インジケーターが表示される場合は、不適切な使用が原因です。対応する解決策に従ってくださいエラーが解消されない場合や他のエラー表示がある場合はWaydoo アフターサポートにご連絡ください。

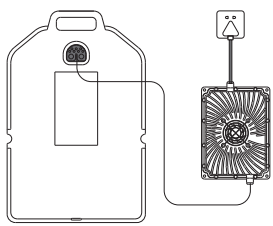
 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

専用充電器

アルミニウム合金ダイカストを採用したWaydooリチウム電池充電器は、入力電圧100～240V、出力電圧58.6V～58.8V、充電電流16～17A、保護レベルIPX6を備えています。



1. DCケーブル　2. AC ケーブル　3. インジケーター



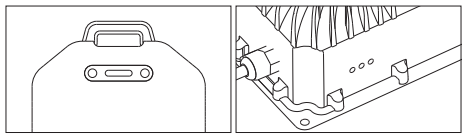
本体バッテリーの充電方法

1. バッテリーと充電器を、可燃物や高温のものから離れた涼しく乾燥した場所に置きます。
2. 充電器の DC ケーブルをバッテリーの DC ポートに接続し、力を入れずにしっかりと押して確実に取り付け、バッテリーを硬い地面に表を上にして置きます。
3. ACコードを、コンセントに差し込みます。
4. 充電器の電源インジケーターが青色に点灯し、スタンバイ モードとなります。
5. バッテリーのリンクボタンを短くタッチすると、インジケーターが青色の点灯から緑色の点滅に変わり充電の開始の待機となります。
6. インジケーターが緑色の点滅になれば、バッテリーが充電中です。

注: 火災、爆発、および/または化学火傷を含む火傷の危険があります。充電する前にバッテリーに損傷がないかどうかを検査し、損傷したバッテリーを充電したり、熱の近くに置いたり、バッテリーのケースを開けたりしないでください。

[充電方法について]：https://youtu.be/zyMrZKQiZ58

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright



7. バッテリー充電器のインジケーターが緑色の点滅から緑色の点灯に変わると、完全に充電されたことを意味します。バッテリーを完全に充電するには、通常 2 時間かかります。
充電器のインジケーターが赤く点滅する場合は、バッテリーが故障しています。
このような場合はすぐに充電を中止してください。

ストレージ充電モード

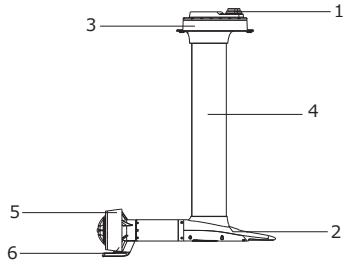
バッテリーを長期間使用しない場合は、ストレージ充電モードを開始してください。
バッテリー寿命を延ばし、使いやすさを向上させることができます。
バッテリー残量が 80% に達すると、充電は自動的に停止します。
ステップ
1. 充電プロセス中にバッテリー電源ボタンを 4 回タッチします。
2. 青いインジケーターライトが中央から最後まで往復点滅します。
3. ストレージ充電モードが有効になります。

注: このストレージ充電モードは、上記プロセス後 1 回だけ有効です。
　　再度、ストレージを実施する際には1-3のプロセスを繰り返してください。

パワーキット

パワー キットは、Waydoo Efoil 製品用に特別に設計されており、ブラシレス モーター、モーター ドライバー、プロペラ、メイン コントロール ボード、Bluetooth 通信モジュールなどを統合したユニットになっています。防水性と簡単な取り付け設計により、パワーキットは簡単に取り付けることができます。　L型レンチを使用し、フロントウイングとスタビライザーウイングは専用のネジにてパワーキットに取り付けることができます。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright



1.DC ポート　2.フロントウイングマウント　3.マストヘッド　4.サポートロッド　5.プロペラガード　6.スタビライザーウイングマウント

上記コンポーネントを全てを合わせてマストとなります。

プロペラの交換方法

プロペラが破損し、交換する必要がある場合は、以下の手順に従って交換してください。

工具: M4 六角ドライバー

1. プロペラ保護カバーを時計回りに回して、プロペラガードから取り外します。

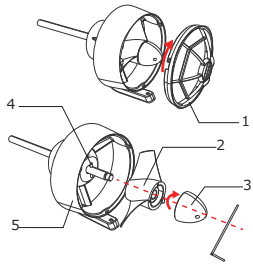
2. バレットを取り外し、 M4 六角ドライバーを使用してモーター シャフトからネジを外し、プロペラを取り外します。

3. プロペラピンを取り外し、新しいピンと交換します。 モーター出力のプロペラシャフトにある十字穴にピンを挿入します。 ピンをモーターシャフトの中心に置きます。

4. プロペラの再組み立て：新しいプロペラを用意し（変形や傷などの欠陥がないことを確認して）、プロペラを組み立てます。 プロペラ溝の方向が一定である必要があることに注意してください。

5. 新しいバレットとプロペラ保護カバーを再組み立てし、プロペラの交換は完了です。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

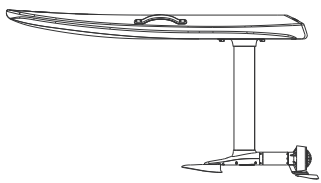


1. プロペラ保護カバー　2. プロペラ 3. バレット　4. プロペラピン　5. プロペラガード

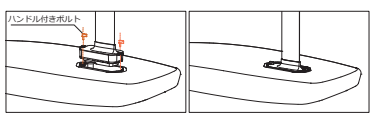
組み立て方

パワーキットは、Waydoo Efoil 製品用に特別に設計されています。EPPボードと、カーボンボード（別売り）の両方に対応しています。以下では、EPPボードを例に、組み立て方と使用方法を説明します。

次の組み立て方を厳守してください。



(1). マストの組み立て



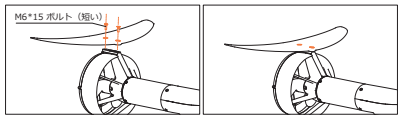
1.ボードを裏返して、パワー キットをマスト取り付け部分に垂直に挿します。

2.パワーキットを確実に差し込んだら、ハンドル付きボルトで固定し締め付けます。

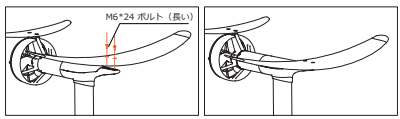
注: 取り付ける前に、DC ポートに水やゴミがないことを確認してください。
(必要に応じて洗浄し、乾燥させてください)

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

(2). ウイングの取り付け

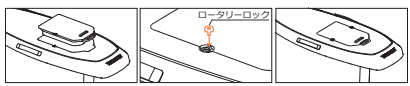


1.スタビライザーウィングをモーター側のマウントに取り付け、2本のM6*15ボルトを4mm六角レンチで時計回りに締めます。



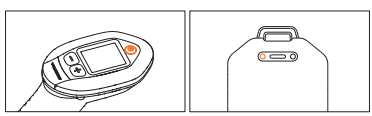
2. フロントウイングを前方のマウントに置き、2 本の M6*24 ボルトを 4mm 六角レンチで時計回りに締めます。
3. ボードを裏返して次のステップに進みます。

(3). バッテリーの取り付け



1.バッテリー収納部を上に向け、両方のロータリーロックを内側に収めます。
2.バッテリーをバッテリー収納部にいれます、両方のロータリーロックを180度回して、バッテリーを所定の位置にしっかりとロックします。
注: 取り付ける前に、バッテリーのDC ポートに水やゴミがないことを確認してください。(必要に応じて洗浄し、乾燥させます)

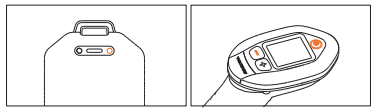
(4). コントローラーを接続する



コントローラーと、パワーキットは工場出荷前に互いにペアリングされています。
バッテリーとコントローラーの電源がオンになると、これらは自動的に接続されます。
コントローラーが、パワーキットに接続できない場合は、ペアリングプロセスに従って手動でペアリングしてください。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

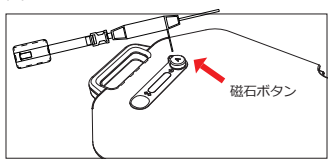
1.コントローラーの電源ボタンを 5 秒間押し、電源を入れます。



バッテリーの電源は磁気ボタンを使用する設計がされており、磁石がボタンに近づいたり遠ざかったりすることで、物理ボタンの短押しおよび長押しとなります。

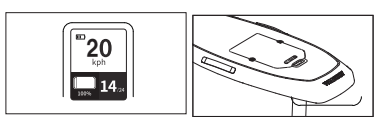
短くタッチ = 磁石をボタンに 1 秒間近づけてから遠ざけます。
長くタッチ = 操作が完了するまで、磁石をボタンに約 5 秒間近づけたままにします。

図1

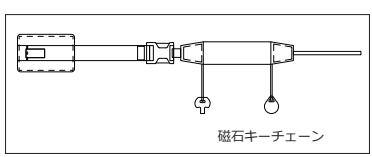


2. バッテリーの電源を入れてから 1 分以内に、リンク ボタンを短く押してから長押しします。ブザーから長いビープ音が聞こえたら、リンクモードに入ったことを意味します。 (操作がタイムアウトした場合は、バッテリーを再起動する必要があります。上記の手順をもう一度実行してください)。

3. Bluetooth ペアリングするには、コントローラーの電源ボタンと「-」ボタンを同時に押し続けます。 Bluetooth アイコンが消えると、ペアリングが成功したことを意味します。



コントローラーリストストラップ



 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

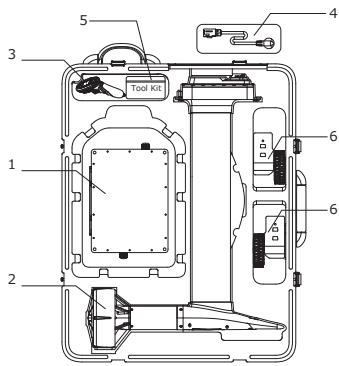
ダウンロード Waydoo app

Waydoo アプリは、Apple ストアおよび Google Play ストアでダウンロードできます。

Waydoo アプリに接続して、Waydoo Flyer ONE Plus をアクティブ化します。
WFO Plus が有効化されていない場合、速度ギアは 最大 4 に制限されます。

キャリーケース

このキャリングケースは、Efoil 用のハンドル付きのキャリングケース（車輪付き）としても機能します。取り外し可能なホイールとボードをベルト固定設計可能なこのキャリングケースを使用すると、ユーザーは Waydoo Efoil 製品一式を持ち運ぶことができます。
パワーキット、バッテリー、コントローラー、ウィングなどをキャリング ケースに入れ、ボードをキャリングケースの外側に固定するだけで簡単に輸送が可能になります。ケースはEPP素材を使用しており、ボード本体とキャリングケースとの衝突や摩擦を避けます。



 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

コンポーネント

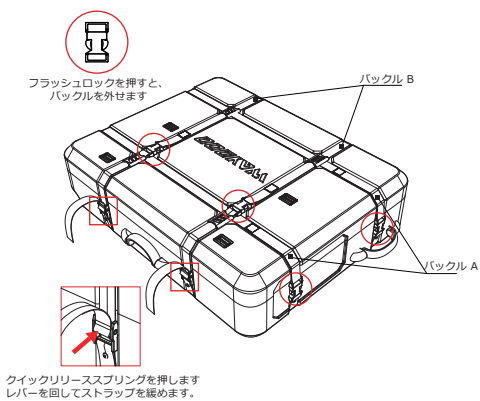
1. 専用充電器　2. パワーキット　3. コントローラー　4. AC 充電ケーブル
5. 工具　6. ホイール（脱着可能）

Waydoo 製品全体を持ち運ぶためのキャリング ケースの使用方法

1. フラッシュロックを押してバックルを外し、ケースを開けます。
2. 充電器を取り出し、バッテリーをそのスペースに収納可能です。スタビライザーウイングをパワーキットの下に置きます。フロントウイングを蓋の方ベルトで固定できます。
3. 2つのホイールを脱着します。（任意）
4. ケースを閉じます、6箇所のバックルを締めて固定します。

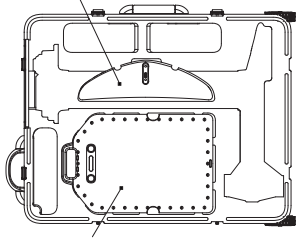
5. ボードをキャリングケースの外側に固定します。
- クイックリリース スプリング レバーを押してストラップを緩めます。
- 滑り止めを確保するために、EVA パッドと上部カバーを向かい合わせにしてボードをキャリングケースに置きます。
- バックル B を押し戻し、ストラップの長さを調整して、ボードがケースにしっかりと閉じられるようにします。 次に、ベルクロのフック部分をループ部分に取り付けます。
注: ゴム製カバーがボードの端に接触していることを確認してください。

6. ハンドルを引くだけで、Waydoo 製品全体を持ち運ぶことができます。

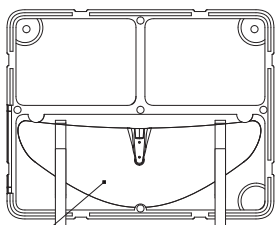


 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

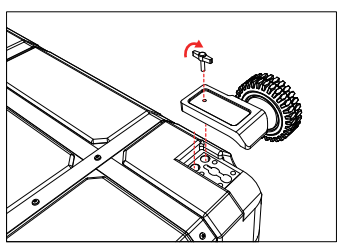
スタビライザーウイングはパワーキットの下に置きます。



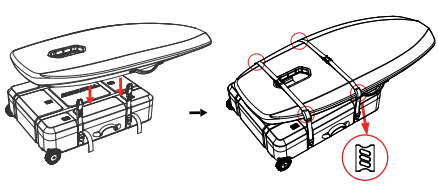
この部分は充電器もしくは、バッテリーを収納可能です。



フロントウイングは蓋の部分にベルクロで固定できます。



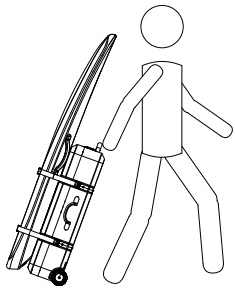
2つのホイールをそれぞれ取り付けます。



ゴムカバーの位置を調整してください。

ボードをキャリケースに固定します。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright



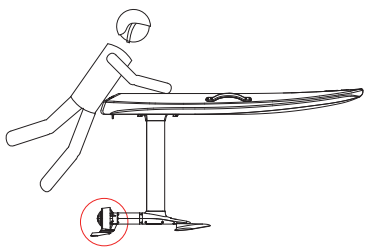
ハンドルを引くだけで、Waydoo 製品全体を持ち運ぶことができます。

使い方

E-Foilに乗るには、十分な水深のある場所を選ぶ必要があります、水面または水面の下に障害物がない 1.2 メートル 以上の推進が必要です。遊泳者やなどの他の同水域を利用する人から離れた場所で使用してください。 現地の法律や条例により、E-Foilの使用が許可されていることを確認してください。 本製品を操作する際はライフジャケットとヘルメットの着用を推奨します。 バランスを崩しそうになったときは、ひっくり返りやすいボードと同じ側に落ちるように注意してください。

実際に乗る

以下の手順に沿ってください。

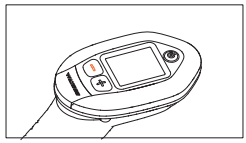


1. ボードに乗ります。

ボードの後ろからボードに乗ってください。ウイング、プロペラ、マストを蹴らないように注意してください。

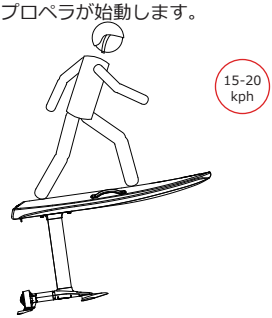
(推奨:乗る際にはライダーから目を離さないように、監視する人を配置してください。)

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

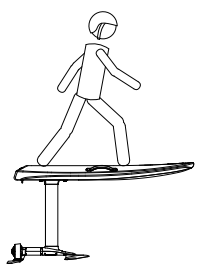


2. ロックを解除する。
コントローラーの"-"ボタンを長押しして ロック状態を解除してください。

3. 練習
適切なギアを設定します。
初心者は 低いギアから慣れることをお勧めします。
ゆっくりとトリガーを引くと、プロペラが始動します。



4.ゆっくり走行練習
約15 k m/ h を越えた頃から、ボードが浮き始めますので、ボードの前方へ荷重をかけてテイクオフします。



5.離陸後、体重移動により高さと方向を調整します。
スピードは手元のコントローラーで調整します。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

注:より良い通信状況を得るには、飛行中にボードの前面をできるだけ水にさらす必要があります。 初心者が徐々にスキルを習得し、ステップ 4 と 5 の飛行動作に到達するには、ある程度のトレーニングが必要です。
初心者は、より多くの時間をかけて練習することをお勧めします。

メンテナンス

防水コンポーネント (コントローラー、バッテリー、マスト ヘッドなど) に損傷がないか、電源システムおよび制御システムの各モジュールのステータスを定期的に確認してください。

1. 製品の使用後は、コントローラーとバッテリーの電源を切ります。

2. パワーキットを洗浄するには、腐食を防ぐためにマスト本体を真水パイプで約 1 分間洗い流し、本体に海水の残留物がないことを確認してください。 マストヘッドをすすぎ、マストヘッドに汚れがなく、ゴミがないことを確認します。
DC ポートを真水ですすぎ、アルコール綿棒で清掃し、DC ポートが乾燥していてゴミがないことを確認します。（必要に応じてグリスを薄く塗ってください。）
モーター、プロペラ、プロペラ保護カバーを真水で洗浄します。
塩、砂、その他のゴミは必ず取り除いてください。
3. ボード本体を真水パイプで洗い流します。
約 1 分間放置し、バッテリー収納部やマスト取り付けハブなどの部品を掃除して、塩分、砂、その他のゴミが残っていないことを確認します。 その後、乾いたタオルで水分を拭き取り、乾燥した環境に放置して残った水分を取り除きます。
4. バッテリーを洗浄し、真水を使用してバッテリーの外観を洗い流します。 少量のアルコールに浸した綿棒を使用して、バッテリーの DC ポートを清掃します。
バッテリーを乾いたタオルで拭き、乾燥した環境に放置して残った水を取り除きます。
5.コントローラーを清掃します。 トリガーの位置に特に注意してください。 トリガーを引くときに詰まりがある場合は、トリガー内に砂利がないか確認してください。
その場合は、複数回トリガーを動かしながら砂利をきれいな水で洗い流してください。
6. 洗浄後、すべての部品の水分が乾くまで待ってから、部品をパッケージに戻します。
7.本製品を保管する場合は、直射日光を避けてください。 紫外線や高温は製品に永久的な損傷を与えます。
8. 安全のため、必ずリモコンとバッテリーの電源を切り、本製品を輸送するときはバッテリーは本体から外してください。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

安全ガイドライン

⚠ 危険

安全ガイドラインおよび警告に従わない場合、重傷または死亡につながる可能性があります。

1. ユーザーマニュアルを参照し、公式の説明ビデオをご覧ください。
(https://www.youtube.com/c/Waydoo/featured) この製品を安全に使用する方法をご覧ください。
2. 本製品は水上でのみ使用できます。 ご使用の際はライフジャケットやヘルメットを着用し、安全対策を行ってください。
3. この製品を使用するには、少なくとも 1.2 メートル (4 フィート) の水深が必要です。水中の砂利、植物、野生動物に注意してください。
4. 本製品を使用する場合は、周囲の環境に注意し、海岸から離れ、船舶や他の船舶、他の人から安全な距離を保ってください。
5. 水泳者やダイバーがいる水域では本製品を使用しないでください。
6.浮遊物や障害物、野生動植物の多い水域では使用しないでください。
7. 破損または故障した製品や部品は使用しないでください。
8. 製品を車の屋根に直接置かないでください。 製品が滑り落ち、重大な損傷を引き起こす可能性があります。
9. 製品の操作手順と固有のリスクを十分に理解する前に、この製品を使用しないでください。
10.製品の操作手順と固有のリスクを十分に理解していない場合は、他人にこの製品を使用させないでください。
11. プロペラガードは取り外さないでください。
12. 水中でプロペラを固定したり、触れたりしないでください。
13. 製品が水の中または濡れているときにバッテリーを取り外さないでください。
14. 水に入って使用できるようになるまで、コントローラーの電源を入れないでください。 システムの電源が入っているときは、プロペラを体、指、つま先から遠ざけてください。
回転するプロペラにより、重大な怪我、さらには生命を脅かす怪我を引き起こす可能性があります。
慎重に扱ってください。
15.水中で使用する場合、マスト、フロントウィング、またはスタビライザーウィングとの接触により、重傷、さらには生命を脅かす傷害を引き起こす可能性があります。 慎重に扱ってください。
16.悪天候時には本製品を使用しないでください。 本製品を使用する場合や、堤防や伏流などの危険水域付近で使用する場合は、天候の変化に注意してください。
17. 本製品は常に安定して安全にご使用ください。 スピードの出しすぎや急ハンドルなどの危険な操作は行わないでください。
18. 製品の使用中、製品の自重は 100kg (220 ポンド) を超えてはなりません。

2. 使用前に知っておいていただきたいこと

この製品を使用する前に、製品をチェックして、防水コンポーネント (Controller Plus、PowerFlight バッテリー、マストヘッドなど) が損傷していないこと、電源システムおよび制御システムが正常に動作していること、バッテリー電力が十分であること、および 各部のボルトは締まっています。 破損した製品や部品は使用しないでください。

1. パワーキットの接続位置のボルトが締まっているか確認してください。
2. プロペラと保護カバーに損傷や亀裂がないことを確認し、砂や破片の残留物は取り除きます。
3. バッテリーを指定された場所に取り付けます。
4. バッテリーがしっかりと取り付けられ、ロックが所定の位置にしっかりと締められていることを確認します。
5. 使用前に製品に損傷がなく、正常に動作していることを確認してください。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

重要な警告

1. 純正または認定された付属品を使用しないと、危険な状態が生じ、人身傷害や製品の損傷を引き起こす可能性があります。

モーター

注意

1. 使用前に、プロペラや保護カバーに損傷や亀裂がないことを確認し、砂やゴミを注意深く取り除いてください。

⚠ 危険

1.プロペラガードは取り外さないでください。
2.水中でプロペラを固定したり、触れたりしないでください。
3.電源が入っているときは、プロペラを体、指、つま先から遠ざけてください。
4.回転するプロペラにより、重大な怪我や生命を脅かす可能性があります。

サポートロッド

注意

1. 製品の使用には、少なくとも 1.2 メートル (4 フィート) の水深が必要です。
水中の砂利、植物、野生動物に注意してください。
2. ご使用の際は周囲の環境に注意し、海岸から離れ、船舶等から安全な距離を保ってください。

⚠ 警告

1. 水中で使用する場合、ウイングやサポートロッドとの接触により、重大な怪我や生命を脅かす可能性があります。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

バッテリー

⚠ 警告

1.火災、爆発、および/または化学火傷を含む火傷の危険。
2.充電する前にバッテリーに損傷がないか検査し、損傷したバッテリーは絶対に充電しないでください。
3.バッテリーを他の目的で分解または改造しないでください。 保証は無効になります。
4.バッテリーを分解したり、穴を開けたり、衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
5.バッテリーを濡れた手で扱わないでください。
6.バッテリーを水中で取り付けたり取り外したりしないでください。
7.バッテリーを無作為に廃棄しないでください。
リチウムイオン電池の廃棄には、現地の法律および規制に従って行う必要があります。
8.バッテリーを直射日光や火にさらしたり、温度が 60° Cを超える環境に置かないでください。
9.充電には標準の充電器のみを使用してください。
10.バッテリーを安全な場所に置き、幼児や動物との接触を避けてください。
11.使用前にバッテリーが正常かどうかを確認してください。損傷、感電、火災、さらには重大な怪我や生命を脅かす可能性があります。
12.バッテリーを 1 か月以上保管する必要がある場合は、バッテリー レベルを 40 ～ 60% に維持してください。
13.バッテリーの輸送は、関連する現地の法律および規制に準拠する必要があります。

4. 制限と現地の規制

水泳者やダイバーがいる水域での本製品の使用は禁止されています。
規制区域内での運転は禁止されています。 現地の法律や規制を必ず遵守してください。

作業中は人、船、浮遊物、多数の動植物、障害物、危険な水域から遠ざけてください。

雨、雷、雪、濃霧、強風、嵐などの天候での使用は控えてください。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

5. 使用後

1.使用後は、コントローラーの電源ボタンを 5 秒間押し続けて、電源を切ります。
2.ボードを水から取り出します。バッテリーの電源ボタンを短くタッチしてから、2秒間長押しします。バッテリーの電源がオフになっていることを確認するためにビープ音が鳴ります。ロータリー ロックを外し、バッテリーを取り外します。
3.フロントウイングとスタビライザーウイングの固定ボルトを外し、ウイングを取り外します。
4.L型固定ボルトを外し、パワーキットを取り外します。
5.端子やその他の部品についた砂や汚れを真水で洗い流します。

トラブルシューティング

使用中に異常が発生した場合は、製品の操作を中止し、ボードの上に横になり、陸に戻るまで手で漕いでください。
問題が解決したら、ボードを再び使用できるようになります。
解決できない問題がある場合は、アフターサービスにご連絡ください。

考えられる障害と解決策

1.バッテリーライトが赤に変わった。
バッテリーの温度が高すぎないか確認してください。 温度が高すぎる場合は使用を中止し、バッテリーが冷めるまで待ってから使用を続けてください。電池残量が低下していないか確認してください。バッテリー残量が少なすぎる場合は、すぐに充電してください。 それでも問題が解決しない場合はアフターサービスにご連絡ください。

2.バッテリーに出力がない。
パワーキットとバッテリーが正しく接続されているかどうかを確認してください。
緩みがある場合は、L 型ボルトを適時に締め直してください。 通常、バッテリーには出力があります。ディスプレイのインジケーターが青色に点灯し続けます。

3.バッテリーが正常に充電できない。
バッテリーのステータスインジケーターが点灯しているかどうかを確認します。
点灯している場合は、アフターサービスに連絡してバッテリーを修理または交換してください。 次に、充電器のインジケーターが赤色に点滅しているかどうかを確認します。
充電器の状態が良好な場合は、充電器の AC プラグと DC バッテリー ポートが正しく接続されているかどうかを確認してください。 緩んでいる場合は締めてください。

4.使用中にモーターから異常音が鳴り続ける場合は、すぐにリモコンのトリガーを放してモーターを停止し、リモコンの電源を切り、ボードの上に横になり、手でパドルして着地に戻ります。 バッテリーを取り出し、プロペラに異物がないか確認してください。
異物がある場合は、プロペラ保護カバーとプロペラを取り外して清掃してください。
プロペラを検査する前に、バッテリーが接続されていないことを確認してください。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

5.使用中にモーターが止まる。
すぐにリモコンのトリガーを放してモーターを停止し、リモコンの電源をオフにして、ボードの上に横になり、手でパドルして着地に戻ります。 リモコンのステータスインジケーターが正常な接続状態を示しているかどうかを確認します。 次にバッテリー残量が正常かどうかを確認し、パワーキットとの接続が緩んでいないか確認してください。
緩んでいる場合は、締めてください。
上記の手順を試しても問題が解決しない場合は、バッテリーを取り外し、金属接合部に海水が浸入していないか、腐食がないか確認してください。
上記のような状態になった場合は、プラグを真水で洗い、サビ取り剤で乾燥させて金属接合部のサビを落としてください。 最後にプラグを洗って乾燥させます。

6. 使用中にマシンが揺れたり、振動したり、バランスを保つのが難しい時。
すぐにリモコンのトリガーを放してモーターを停止し、リモコンの電源を切り、ボードの上に横になり、手でパドルして着地に戻ります。
バッテリーを取り外し、パワーキットの取り付けボルトが緩んでいないか確認します。
緩んでいる場合は、締めてください。

7. 使用中にリモコンの接続が断続的切れる場合があります。
すぐにリモコンのトリガーを放してモーターを停止し、リモコンの電源を切り、ボードの上に横になり、手でパドルして着陸してください。
リモコンの電源を入れ、Bluetooth アイコンが点滅しているかどうかを確認します。
点滅している場合は、バッテリーを再起動し、Bluetooth を使用して再度ペアリングします。 それでも問題が解決しない場合は、アフターサービスにご連絡ください。

8. コントローラーに障害があります。
「エラー.1」= 角度センサーの初期化に失敗しました。
「エラー.2」=Spiashの初期化に失敗しました。
「エラー.3」= 角度センサーとスピラッシュの初期化に失敗しました。
「エラー.4」= GPS が失敗しました。
「エラー.7」= 角度センサー、Spiashの初期化、および GPS が失敗しました。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

保証期間

ボード	1年
パワーキット	1年
フロント・スタビライザーウイング	6ヶ月
バッテリー	1年 (もしくは充電回数300回まで)
コントローラー	1年
充電器	1年

アフターサービスプラン

1.アフターサポートに連絡する場合は、製品の問題を詳しく説明してください。
2.アフターサポートにスタッフは、電子メールによって問題の診断と解決を試みます。
3.それでも問題を解決できない場合は、さらなるテストのために製品を送ってください。
製品の保証範囲に応じて対応を進めさせていただきます。

補償対象外

1）返品・交換・修理の際の輸送中・積み降ろし時に生じた損傷。
2) 公式の許可なく、不正な改造、分解、開封、修理を行うこと。
3) 明らかな硬い物体の損傷、亀裂、ひどい変形、電源コードの破損、断線など、偶発的要因または人的要因によって引き起こされたバッテリーの損傷。
4) 取扱説明書の規定に従わない設置、使用、保守、保管により生じた製品の故障または損傷。
5) 回路の変更、バッテリーの改造、または非公式の指示に従って適合しない充電器を使用したことによる損傷。
6) 製品の安全荷重範囲外での使用による損傷。
7) 部品が破損した状態で無理に使用したことによる損傷。
8) 品質に問題のある電池を使用したことによる損傷。
9) 製品またはコンポーネントの識別ラベルが変更または削除されています。
10) 不可抗力（火災、地震、水害等）による故障や損傷。
11) 保証期間を過ぎた製品または部品。

 © 2022 WAYDOO Intelligent Copyright

WAYDOO